

平成26年度事業計画

題字 山本健治先生

晴香園だより

第22号

発行

児童養護施設 晴香園
〒270-0011 千葉県松戸市根木内145
電話 047(345)2722
FAX 047(309)8807
E-mail:info@s-haruka.org



るかが課題となっています。晴香園での40人の生活からいきなりアパートでの一人暮らしを始めて感じる淋しさは体験して初めて分かってたと、これまでの卒園生が訴えています。必要な支援は多々あります、一人暮らしに入るまで

のステップをどう踏んでいかれるかを検討していきます。
さらに、昨年度は増築工事を実施しましたが、今後は長期修繕の費用を計画的に積み立てていきます。



毎週英会話を教えて頂いている、カリー先生と上野動物園に行きました。

平成26年度が始まり、すでに4ヶ月余りが過ぎました。新しい小学1年生は、通学路を寄り道せず歩く練習をして、毎日きちんと通えるようになりました。新中学は制服も身体に馴染み、毎日の部活動のある生活にも慣れました。新高校生は学校の友達もでき、夏休みには遊びの計画を立てています。ほぼ順調なスタートを切った今年度です。

しかし、日々の生活の中では、子どもたちの怒りや不満や不安が暴力的な形をとつて現われ、その対応に苦慮することもあります。時に爆発することもあって、ホームページでの生活は心穏やかに過ごせるよう、その中で人と語り合い、好きなことができるいい時間を持ち、自分を育んでいくほしい、外の世界では様々な体験を積み、自分を広げていってほしい、そう

か月余りが過ぎました。新しい小学1年生は、通学路を寄り道せず歩く練習をして、毎日きちんと通えるようになりました。新中学は制服も身体に馴染み、毎日の部活動のある生活にも慣れました。新高校生は学校の友達もでき、夏休みには遊びの計画を立てています。ほぼ順調なスタートを切った今年度です。

やつて力を付けていかれるようになるために、職員は研鑽を積まなければなりません。子どもたちが生きることを支え、自立をめざす場ですから、大人たちも自分自身が問われます。人との関係の希薄化や身体感覚の低下が呼ばれる社会環境の中で、大人も人が生きることについて、身をもつて理解を深めていくことが求められます。

今年度は、研修の形を変え、職員同士も対話を重ねて人と人が理解し合うことを実感したり、感性や感情がゆすぶられる体験の機会を作り、より深く人間を感じ取ることをめざします。

また昨年から行ってきた読書会は、人の生き方について考えあえる機会とします。子どもの理解を深めるために行う研修は、実践に結びつけて研修成果が表れるようになります。

子どもへの支援としては、個別支援の強化の一つとして、自分の持ち物を増やす取り組みをします。現在はできる限り子どもが自分の箸や茶碗などを持てるようにしていますが、入退所のある施設ですから家具などの使い回しは少なくありません。そのため、例えば本棚や机なども自分が気に入ったものを買い、大切に使つて、物への愛着が育てられるようにします。

また、自分がこれまで生きてきた道筋が曖昧な子どもも多くいます。家庭にいれば暮らしの中で家族と確認し合えることも、乳児院や里親家庭や児童相談所を経て、晴香園に来た子たちは、なぜ自分が晴香園に来たのか、自分がどのように大きくなってきたのかがあやふやな場合が多いのです。将来の希望を持つて描けるようにするためにも、これまでと現在の整理をして、一人ひとりの記憶作りに取り組んでいきます。また、卒園に向けた支援として、一人暮らし



得意な音読の様子

「学校は好き。今は一番プールが好き」
職員より「教科書の音読が上手で何度も聞かせてくれます。暗唱できるお話もあります」



猫の写真を集めています

「将来の夢は小さい頃から変わらず、兄とケーキ屋さんを開くこと」と兄も同様です。兄妹で力を合わせてぜひ実現してもらいたいです！」



学校では卓球部、晴香園では卓球クラブ



学校でのパソコンアート作品

「将来の夢は美容師。高校のインターンシップでは美容室で3日間働きました」

美容師となり、晴香園の美容ボランティアとして貢献してくれる

いつも元気いっぱい！ インタビューや中もじつとしていたれません。虫取り網を持って蝶々を追いかけ、中庭を飛び回りながら答えてくれました。

小学一年生・Sちゃん
「学校は好き。今は一番プールが好き」
職員より「教科書の音読が上手で何度も聞かせてくれます。暗唱できるお話もあります」

実際に読んでもらったところ、なるほどと納得。普段から早口でおしゃべりなSちゃん。スマラスラとつかえることなく素晴らしい音読を聞かせてくれました☆

今年の新一年生、5名にインタビューを行ないました。職員や同じホームの子どもたちからの意見もあり、とても楽しいインタビューになりました。

「猫の絵を描いたり、写真や広告を集めたりすることが趣味です。好きは誰にも負けません。猫カフェに行つたことが一番の思い出。自分は猫の生まれ変わりなのではないかと思います」

同じホームのYちゃん（小6）から「長所は優しい。短所はない

身長145cmと小柄でいつも二コニコしており、口癖は「あのね～Nね～」だという可愛らしいNちゃんです。

「猫の絵を描いたり、写真や広告を集めたりすることが趣味です。好きは誰にも負けません。猫

カフェに行つたことが一番の思い出。自分は猫の生まれ変わりなのではないかと思います」

人たちは間で人気の「sekai no owari（せかいのおわり）」との証言がありました。本人は否定。

「お風呂でよく聞いてるじゃん」と突っ込まれた際には「最近は聞

いてないよ。だつてスピーカー（防水）壊れたんだもん」と反論。や

はり「セカオワ」好き確定です。

「趣味はない。生きることに必死だから」

卓球部に所属し、部活に勉強に

と必死だというY君。これからも立派な姿を見せ続けて欲しいものです。

球部の練習に励んでいるKくん。

最近、周りを驚かすような才能を突如開花させ、職員の中でも話題になっています。それは写真にありますように、パソコンのペイントを利用した様々なパターンの絵（図？）です。基盤の様な絵をよく見てみると、アルファベットや数字の羅列になっています。大文字や小文字も使いこなし、080等の中も色を変えることわざりぶり。

次々と新たな作品を生み出し、才能を爆発させています。将来、晴香園出身の芸術家が世間を賑わす日が来るかもしれません。

「学校では友人とのおしゃべりが楽しい」

口癖「なるなる（なるほど）」

今年から携帯を持ち始めました

が、連絡に使えば良いとのこと

で、話題の携帯依存症にはなっていません。現在は勉強に部活にア

ルバイトに遊びにと忙しい毎日を送っています。

「尊敬する人は担当職員・Tさん

」

「将来の夢は美容師。高校のイン

ターンシップでは美容室で3日間働きました」

美容師となり、晴香園の美容ボ

ランティアとして貢献してくれる

ことを期待しています。

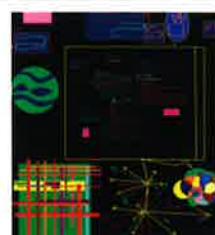
新☆一年生 インタビュー

中学一年生・Nちゃん

中学一年生・Yくん

中学一年生・Kくん

高校一年生・Nさん



夏休みの暑い日、40分もかけて中学校に通い、卓

背が高く、スタイルの良いおしゃれなNさんは晴香園のファッショナリーダー的存在です。多くは洋服代の中で、流行りも取り入れながらのやりくりは素晴らしいです。

お腹が満たされたところ
で、コンサートが始まりました。
ジャズシンガーのかなさし庸子さん
とピアノ演奏による歌声をき
き、そしてかなさし庸子さん率い
る『愛を運ぶ合唱団』の方のコン
サートがありました。

感謝の気持ちをこめて、小学生



4月29日、ナブシャルズ南柏で総勢95名による交流会が行われました。おしゃれな会場で、子どもも大人もおめかしをして、お食事をいただきました。メニューは、スマーケサーモン、カツレツ、ドリア、オニオングースト、ケーキ等です。後援会やボランティアの皆様との交流が深まる機会となりました。

後援会と晴香園の交流会

になつたばかりのSちゃん(小1)が、堂々と前に出て花束を贈呈することができました。



6月1日、真夏のような暑さの中、晴香園運動会が開催されました。

晴香園運動会



合唱団の方たちへのお礼の挨拶を、司会者から急遽依頼されたMちゃん(高2)が、アドリブで落ち着いて素敵な挨拶を自分の言葉で伝えてくれました。

ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。



優勝は赤組で、施設長から手作りのメダルが授与されました。

子どもたちと職員が白・黒・青・赤の4チームに分かれて競い合いました。自分のチームの色のTシャツを着ての参加で、一目でチームのメンバーがわかります。



子供たちの夏休み!



今年も夏休みがやってきました。

プール遊び・水遊び、虫取り、花火大会・夏祭り、サイエンススクール、部活、受験勉強、宿題、それぞれの子どもたちが思い思いに過ごしています。

小学校5・6年生の軽井沢旅行、中高生の長野旅行も後援会並びに後援会長のご支援により、実施しました。



飼育する昆虫たちのお家作り



清水公園のアクアベンチャーワークで水遊び



清水公園マス釣り場で魚ゲット!



暑さに負けず子どもと大人でバスケットボール



◆◆◆わが国の児童虐待防止政策の現状◆◆◆

日本子ども家庭総合研究所 和田一郎氏をお迎えして、法人全職員を対象に『わが国の児童虐待防止政策の現状と課題～児童養護施設の視点から～』をテーマにして研修会が行われました。

和田さんは、子どもへの虐待によって生じる社会的経費や損失について試算し、研究報告されています。

研究結果によると、日本では虐待の影響が長期的にもたらす生産性の低下、精神疾患にかかる医療費、学力低下による賃金への影響、生活保護受給費、反社会的な行為による社会の負担等の間接費用が、児童相談所や児童養護施設などにかかる直接費用1千億円を大幅に上回り、1兆5千億円以上、1対15の割合になるというものです。この直接費用は、児童養護施設などの施設にかかる年間の費用と児童相談所の相談等にかかる費用です。

アメリカでの直接費用は、3兆3千億円で、間接費用が7兆円、約1対2の割合と報告されています(2007年)。

人口比で考えると、日本の直接費用はアメリカの15分の1程度、間接費用は約2分の1です。社会的背景の違いはあるものの、これは児童相談所や児童養護施設の費用を増額し、虐待を受けた子どもにもっとお金をかけることによって、虐待の影響を最小限に抑えることができ、将来の社会的コストを減らすことになるというものです。

実際に、児童養護施設退所者が退所後も様々な課題を抱える率は高く、社会的養護を受ける期間に十分な支援を受けられるようになりますが、本人のためにも、社会のためにも有効です。このような政策評価に関する研究がさらに進み、現実の政策に一日も早く反映されるようにしていきたいと思います。

・・・・・・・・ 晴香園・平成26年度予算 ・・・・・・・・

経常収入(単位:千円)		経常支出(単位:千円)	
(1)措置費収入	160,346	(1)人件費	112,356
(2)補助費収入	10,173	(2)事務費	13,296
(3)寄付金収入	8,500	(3)事業費	44,554
(4)その他収入	3,970	(4)その他	3,537
182,989		173,743	

※事業費の主な内訳は、給食費12,500、学校等10,854、習い事等3,970、就職支援589

・・・・・・・・ 晴香園・平成25年度決算 貸借対照表(単位:円) ・・・・・・・・

資産の部	456,075,310	負債の部	95,823,494
(1)流動資産	58,245,406	(1)流動負債	3,844,911
(2)固定資産	397,829,904	(2)固定負債	91,978,583
		純資産の部	360,251,816
		(1)国庫補助金等特別積立金	203,872,622
		(2)その他の積立金	15,604,000
		(3)次期繰越活動収支差額	140,775,194
		負債の部及び純資産の部合計	456,075,310

蝉の声が次第に大きくなっています
て、夏休みです。
子ども達にとって、宝箱のような夏休みになつてほしい、職員は色々な場所に子ども達を連れて行きます。

7月だけで4回プールに行き、水族館にプラネタリウム、「はー、大変」とこぼしていたら…プールの中で小5のMちゃんの一言。「この前大変とか言つてたけど、実は自分が好きで一緒に来てるんでしょう?、だってすごい楽しもうだもん」 「あなたにいっぱい楽しんでほしいと思つてきたんですよ」「フ(笑)またまた、そんなこといつて」「本当にうまい!」 「あ、はいはい(笑)」 夏休みは真っ最中、(すごい楽しそうな)職員も一緒にキラキラの思い出を作ります!



新規会員ご入会 繼続会員会費 納入ありがとうございます

新規会員ご入会及び継続会員会費納入ありがとうございます。

新規会員
山崎 弥生
藤田 広美
戸畠 よしづ
阿部 阿部
山崎 真理子
塩澤 秀興
松戸 隆政
(継続会員)
赤田 孝子
赤沼 二己男
(株)アクティブ湘南

株エフシー
海老原 一紀
大岩 一彦
狼 栄子
太田 和利
大塚 勝実
大町 勝
大和山 太郎
岡野 照
沖 英雄
㈱六歌撰
㈱オグラファミリー
㈱信濃
副島 隆信
千葉少年友の会
松戸支部
会計 森 やよえ

齊藤 成美
有カモ川ライフサービス
佐久間 由泰
森 千賀子
インケア㈱
佐藤 守
有サンダーフアミリー
有サンアロー
㈱三喜ビジネスコー・ポレイション
㈱サンドーフアミリー
有ディエムライフコンサルタント
谷口 秀次
有丹治
㈱智泉
千葉少年友の会
松戸支部
会計 森 やよえ

竹崎 典夫
武田 啓
竹繩 妙子
㈱トーエイ
田中 純子
有ウイズライフ
㈱ティエムライフコンサルタント
羽持 ひとみ
西澤 昌彦
内藤 徹雄
ナカイ㈱
㈱仲亀
㈱東北ライフサービス
遠峯 厚子
富澤 實
内藤 徹雄
ナカイ㈱
㈱ベスト
中村 俊之
中矢 邦生
須藤 幸子
中部ファミリー・ライフ㈱
須藤 孝子
鈴木 和子
鈴木 愛子
高橋 義和
高橋 義和
高官 哲也
高官 哲也
㈱日本ビジネス
(株)ユウ・アイ・コンサルティング
ノイエス㈱
㈱ユーダイアモンドファミリー
西澤 昭生
中山 晃司
アドミラル産業㈱

お名前に誤字、脱字、記載漏れがありましたらお詫び申し上げます。また、その旨のご連絡を頂きたくお願い申し上げます。

(今号では、平成26年4月1日から平成26年7月31日までにご入会の方及び会費を納入いたしました方を掲載させていただきました。銀行振替は、4月又は12月の年1回です。今回は、4月の振替の方を掲載しております。)

㈱ライフプラン・あさみ
安増 幸子
㈱アリスコー・ポレーシヨン
飯田 すみ子
㈱伊賀屋
千代田運送㈱
衣川 裕之
育野 悠紀
ポーマイ池田フラスタジオ
石黒 時雄
㈱石崎商店
和泉通信工業㈱
㈱フレックステアミリー
石原 研作
㈱信濃
千葉少年友の会
松戸支部
会計 森 やよえ

小野 きへ子
尾原 榮夫
小山田 美和子
鹿毛 貴美子
鹿児島ファミリー
小杉 仁子
市川 信夫
磯中 淳
市川 仁子
市村 信夫
㈱春日ライフケアー
一杉 秀平
金井 耳
宗教法人鶴岡八幡宮
㈱ワールドファミリー
㈱サン・フラックス
河村 ムツヨ
木村 千鶴子
㈱釧路ファミリーライフ
久保村 禮子
(有)ファミリー・ライフクラモチ
河野 智子
小島 哲郎
コニヨーコー・ポレーシヨン(㈱)

柴田 和子
柴田 弘子
柴野 太郎
瀧谷 八江子
島田 美里
島田 洋子
㈱白髭保険事務所
㈱北日本ライフサービス
千葉少年友の会
松戸支部
会計 森 やよえ

辻 淳一郎
アジルライフネット(有)
土屋 由美子
㈱ユウキ東洋
九州共栄ファミリー(㈱)
㈱東北ライフサービス
遠峯 厚子
富澤 實
内藤 徹雄
ナカイ㈱
㈱仲亀
㈱ベスト
中村 俊之
中矢 邦生
須藤 幸子
中部ファミリー・ライフ㈱
須藤 孝子
鈴木 和子
鈴木 愛子
高橋 義和
高橋 義和
高官 哲也
高官 哲也
㈱日本ビジネス
(株)ユウ・アイ・コンサルティング
ノイエス㈱
㈱ユーダイアモンドファミリー(㈱)



「晴香まなび基金へのご寄付
ありがとうございました」

島田 洋子
金村 慶一
本庄 亮一
副島 隆信
(敬称は略させていただきます。)

有植木宝石 植木 真澄
千葉西総合病院
株式会社ゆうちょ銀行広報部
(株)精工技研 斎藤、宮本
株式会社チュチュアンナ
パン工房 アトリエマール
店主 小林 須美子
NPO 法人Imagine
副理事長 山下 緋沙子
猿渡 英明

アンデス食品
セカンドハーベスト
ルート産業㈱
マルハン松飛台店
山崎製パン
松戸遊技業防犯組合
㈱クリーイ
医療法人社団聖秀会
聖光ヶ丘病院
オペラ座
東京電力検針員組合
(株)精工技研 斎藤、宮本
株式会社ゆうちょ銀行広報部
パン工房 アトリエマール
店主 小林 須美子

心温まるご厚志
ありがとうございました

東 絵里奈
日向 恵子
葛川 浩二
森田 篤行
アンドウ
厨 英彰・恵理子、霜田 啓子
佐藤 京子
大熊 節子
須藤 勝
坂本 裕充
山本 洋子
タナカ トシカズ
内藤 博喜
岩崎 文雄
阿部 純
匿名3名
柴田 和子
田中 里奈
高橋 千尋
湯本 佳子
矢野 靖子
小林 由美子
吉田 珠穂
秋田 拓哉
青柳 陽子
木下 恵
猿渡 英明

堤 大介
山崎 絵里
石川 悠久
笠岡 美希
荒川 由里恵
後藤 奈々子
畠岡 進也
畠岡 美希
富永 俊一
井出 慶子
杉浦 かおり
林 洋子

(敬称は略させていただきます。)
○学習ボランティア
柴田 和子
田中 里奈
高橋 千尋
湯本 佳子
矢野 靖子
小林 由美子
吉田 珠穂
秋田 拓哉
青柳 陽子
木下 恵
猿渡 英明

○家事手伝いボランティア
渡邊 富美子
深山 喜予
谷 康夫

○図書室ボランティア
口地 美恵子
深山 喜予
谷 康夫

○ピアノボランティア
石井 美和

○散髪ボランティア
オペラ座
ハーフムーン

○誕生日ケーキプレゼント
(敬称は略させていただきます。)



晴香園後援会 平成26年度予算・平成25年度決算

◎平成26年度の晴香園後援会の予算をお知らせします。

1. 収入の部	7,079	(単位:千円)
(1) 前期繰越金	899	
(2) 会費	6,100	
(3) その他	80	
2. 支出の部	7,079	
(1) 卒園児支援	1,490	
(2) 学力向上支援	824	
(3) 活動支援	2,446	
(4) 後援会会員との交流会	950	
(5) 奨学金積立	200	
(6) 施設整備支援	1,000	
(7) 事務費・予備費	169	

今年度は、大学等への進学を予定(1人)していますので、卒園児支援の予算は、増額となっています。このため、奨学金積立は減額となっています。

◎平成25年度の晴香園後援会の決算をお知らせします。

1. 収入の部	7,609,874	(単位:円)
(1) 前期繰越金	1,320,880	
(2) 会費	6,186,568	
(3) その他	102,426	
2. 支出の部	5,811,641	
(1) 卒園児支援	270,000	
(2) 学力向上支援	637,551	
(3) 習い事、社会体験等活動支援	1,833,753	
(4) 後援会会員との交流会	972,775	
(5) 奨学金積立	1,000,000	
(6) 施設整備支援	1,000,000	
(7) 事務費・予備費	97,562	
3. 当期活動収支差額	1,798,233	
4. 奨学金積立金	399,000	
5. 次期繰越金	899,233	

晴香園フェスタ開催のお知らせ

平成26年10月4日(土)※雨天決行

10:30~13:30

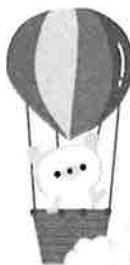
晴香園フェスタは今年6年目の開催となります。

今年度のフェスタのテーマは、“タイムスリップ～世代を超えて”です。

今と昔を比べられるような食べ物(今昔ごはん・ゼリーとようかんなど)や遊び(シャボン玉を松脂で作ったり、割りばし鉄砲で射的、スライム作りなど)を用意しております。

その他にも、様々な世代の方が楽しめるような飲食物・遊びを予定しています。

また、例年通りバザー商品の販売も行いますので、皆さんお誘いあわせのうえ、是非ご参加ください。



当日のお手伝いをしてくださる方を募集しております。

お手伝いいただける方はご連絡ください。

よろしくお願ひいたします。

連絡先

TEL 047-345-2722

FAX 047-309-8807

晴香園フェスタ バザー協力のお願い

商品販売(バザー)では、皆様からご提供いただいた物品の販売を行う予定です。

大変恐縮ではございますが、物品提供のご協力を
お願い申し上げます。

誠に勝手ながら、物品は新品に限らせていただきます。

準備等がありますので、受付は9月30日までとさせていただきます。

ご理解賜り、ご協力いただけますようお願いいたします。



□□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□

バザー商品の受付

※着払いはお受けしておりません。

〒270-0011
千葉県松戸市根木内 145

児童養護施設 晴香園 宛

詳細項目に【バザー商品】とご記入ください。

□□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□